



加古だより

加古小学校通信
令和8年6月9日
No.5 (425号)

自然学校出発(6月9日)

5年生が自然学校へ元気に出発しました。週間天気予報では梅雨にもかかわらず雨の心配もなく、天候に恵まれた自然学校になりそうです。前日、5年生に話を聞くと、「楽しみでしかない！」とのことでした。さまざまな体験を通して、一回り大きく成長して帰ってくることを楽しみにしています。

兵庫県の事業として自然学校が始まったのは昭和63年で、今年で38年目を迎えます。当時はまだ土曜日にも授業があったため、日程は5泊6日でした。現在は4泊5日ですが、このような長期間の宿泊行事を全県的に実施しているのは、おそらく兵庫県だけです。

1泊2日や2泊3日では得られない体験が、自然学校にはあります。仲間と長い時間を共に過ごす中で、楽しいことばかりではなく、意見が合わなかったり、疲れを感じたりすることもあるでしょう。しかし、そのような経験を乗り越えることで、コミュニケーション能力や協調性が育まれ、今後の学校生活にも生かされると考えています。



出発式の様子

<最近の活動の様子>



5/26(火)1年生タブレットデビュー
6年生がていねいに教えてくれました。



6/4(木)プール掃除

きびきびと動いてくれたのでしょう。いつもより早く終わることができました

6/18(木) 巡回水族館がやってくる！

「まちづくり加古の会」にご尽力いただいて、今年も和歌山県すさみ町から「エビとカニの水族館」が加古小学校にやってきます。

※場所 体育館

<タイムスケジュール>

第1部 11:05～12:15 第2部 13:15～14:25

保護者のみなさま、地域のみなさま

ぜひ、お越しください！



昨年の様子